

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フォーバル
 コード番号 8275 URL <http://www.forval.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中島 将典
 (氏名) 加藤 康二

TEL 03-3498-1541

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,744	3.1	172	32.8	197	16.3	333	313.4
25年3月期第1四半期	8,480	7.4	130	388.9	169	277.0	80	756.0

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 118百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △8百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	25.17	—
25年3月期第1四半期	5.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	14,042	6,036	39.8	421.33
25年3月期	16,596	6,180	34.5	431.93

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,588百万円 25年3月期 5,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	17.50	17.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	17.50	17.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	2.3	1,370	16.1	1,400	13.6	940	18.7	70.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	13,866,311 株	25年3月期	13,866,311 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	603,186 株	25年3月期	603,147 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	13,263,147 株	25年3月期1Q	13,563,164 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要が見込まれる一方で、債務問題の長期化による欧州景気の低迷に加え、これまで好調であった中国を始めとする新興国の成長が鈍化するなど不透明な状況が続いていましたが、米国では雇用環境や住宅市場に改善の兆しが見られ始めたほか、我が国経済も政権交代を機に大胆な追加金融緩和策の採用により極端な円高の修正と株高が進行し消費者マインドの改善の兆しが見られる等、デフレ脱却・景気回復への期待が高まっています。

また、当社グループの事業領域である情報通信分野においては、顧客のIT投資に対するスタンスは依然として慎重な一方で、スマートフォンやタブレット端末関連、コンテンツサービスやクラウドサービス関連など、順調に拡大している分野も見られました。

このような経営環境下、当社グループは「情報通信コンサルタント」として情報通信コンサルティング市場の確立を目指し、ITコンサルティングサービス「アイコン」を通して、その中でも特に、情報通信の知識・技術を駆使した経営コンサルティングサービスと独自の海外進出ノウハウによる経営コンサルティングサービスに注力することで、顧客企業の経営を支援しながら関係強化に取り組んでおります。

このような状況下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は以下となりました。

売上高は前年同期に比べ263百万円増加し、8,744百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

利益面では売上総利益が前年同期に比べ87百万円増加（前年同期比3.6%増）した一方で、販売費及び一般管理費は事業拡大に伴う人件費の増加等があったものの、広告宣伝費の削減や事務所移転による地代家賃の削減等、引き続きコストの削減に取り組んだことにより前年同期に比べ44百万円の増加（前年同期比2.0%増）にとどまったことで、営業利益は172百万円（前年同期比32.8%増）、持分法投資損失10百万円の計上等により経常利益は197百万円（前年同期比16.3%増）となりました。なお、四半期純利益は投資有価証券売却益を164百万円計上したこと等により333百万円（前年同期比313.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<フオーバルビジネスグループ>

ビジネスフォンや顧客の売上拡大を目的としたホームページ制作等が順調に推移したほか、ビジネスフォンやパソコンの施工保守ならびに光ファイバーやLAN工事等を手掛ける子会社の外部向け売上が拡大したことにより、売上高は3,715百万円（前年同期比4.5%増）、事業拡大等に伴う人件費の増加等の影響でセグメント利益は14百万円（前年同期比64.9%減）となりました。

<フオーバルテレコムビジネスグループ>

商業印刷物の企画等を手掛ける子会社ならびに保険関連の子会社が順調に推移したことにより、売上高は2,854百万円（前年同期比4.3%増）、セグメント利益は132百万円（前年同期比74.1%増）となりました。

<モバイルショップビジネスグループ>

携帯販売台数が前年同期に比べ減少したことで売上高は2,087百万円（前年同期比0.7%減）、スマートフォン等の比率が高まったことでセグメント利益は27百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

<その他事業グループ>

人材関連サービスが順調に推移したことにより、売上高は86百万円（前年同期比3.9%増）、セグメント利益は10百万円（前年同期比28.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,553百万円減少し14,042百万円となりました。

流動資産は9,530百万円となり、前連結会計年度末比2,164百万円の減少となりました。これは主として受取手形及び売掛金の減少1,480百万円、未収入金の減少482百万円によるものです。

固定資産は4,512百万円となり、前連結会計年度末比388百万円の減少となりました。これは主として投資有価証券の時価下落や売却に伴い投資その他の資産が343百万円減少したことによるものです。

流動負債は5,938百万円となり、前連結会計年度末比2,397百万円の減少となりました。これは主として支払手形及び買掛金の減少1,387百万円、未払法人税等の減少468百万円、未払金の減少233百万円によるものです。

固定負債は2,068百万円となり、前連結会計年度末比12百万円の減少となりました。これは主として退職給付引当金の増加31百万円に対し、長期借入金の減少30百万円、リース債務の減少8百万円によるものです。

純資産は6,036百万円となり、前連結会計年度末比144百万円の減少となりました。これは主として第1四半期純利益333百万円に対し、配当による減少232百万円、保有有価証券の時価の下落等によるその他有価証券評価差額金の減少243百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績は特別利益の発生等により平成25年7月9日に業績予想の修正を公表しており、現在の業績は順調に推移しております。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,268,710	4,075,260
受取手形及び売掛金	4,968,889	3,488,038
商品及び製品	682,665	602,846
仕掛品	82,556	39,534
原材料及び貯蔵品	8,162	7,069
その他	1,793,550	1,420,121
貸倒引当金	△110,083	△102,849
流動資産合計	11,694,450	9,530,020
固定資産		
有形固定資産	1,072,186	1,054,312
無形固定資産		
のれん	380,693	371,094
その他	208,717	191,277
無形固定資産合計	589,411	562,372
投資その他の資産		
投資有価証券	2,267,264	1,758,443
その他	1,356,014	1,511,741
貸倒引当金	△383,598	△374,495
投資その他の資産合計	3,239,679	2,895,689
固定資産合計	4,901,278	4,512,374
繰延資産	515	206
資産合計	16,596,243	14,042,601
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,280,444	2,893,029
短期借入金	327,821	243,995
未払金	1,463,761	1,229,885
未払法人税等	501,902	33,433
賞与引当金	362,536	172,428
役員賞与引当金	81,000	21,500
その他	1,317,731	1,343,906
流動負債合計	8,335,198	5,938,179
固定負債		
長期借入金	250,787	220,336
退職給付引当金	1,658,647	1,690,645
その他	171,254	157,287
固定負債合計	2,080,689	2,068,268
負債合計	10,415,888	8,006,448

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,294	4,150,294
資本剰余金	2,488,479	2,488,479
利益剰余金	△1,628,530	△1,526,831
自己株式	△250,231	△250,251
株主資本合計	4,760,012	4,861,691
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	966,520	722,946
為替換算調整勘定	2,286	3,508
その他の包括利益累計額合計	968,806	726,455
新株予約権	5,283	6,324
少数株主持分	446,253	441,681
純資産合計	6,180,355	6,036,152
負債純資産合計	16,596,243	14,042,601

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	8,480,409	8,744,407
売上原価	6,046,197	6,222,569
売上総利益	2,434,212	2,521,838
販売費及び一般管理費	2,304,095	2,349,060
営業利益	130,116	172,777
営業外収益		
受取利息	1,030	1,188
受取配当金	25,651	30,945
持分法による投資利益	2,470	—
貸倒引当金戻入額	10,047	2,999
その他	9,687	8,625
営業外収益合計	48,888	43,757
営業外費用		
支払利息	6,154	4,847
持分法による投資損失	—	10,269
その他	3,385	4,248
営業外費用合計	9,539	19,365
経常利益	169,465	197,169
特別利益		
投資有価証券売却益	—	164,383
その他	—	500
特別利益合計	—	164,883
特別損失		
減損損失	—	16,885
その他	334	184
特別損失合計	334	17,069
税金等調整前四半期純利益	169,130	344,984
法人税、住民税及び事業税	42,034	17,002
法人税等調整額	39,825	△33,032
法人税等合計	81,860	△16,030
少数株主損益調整前四半期純利益	87,270	361,014
少数株主利益	6,522	27,210
四半期純利益	80,748	333,804

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	87,270	361,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△94,146	△243,573
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,624	1,222
その他の包括利益合計	△95,771	△242,350
四半期包括利益	△8,500	118,663
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△14,622	91,453
少数株主に係る四半期包括利益	6,122	27,210

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フオーバル ビジネス グループ	フオーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,556,002	2,738,066	2,102,988	8,397,057	83,352	8,480,409
セグメント間の内部売上高 又は振替高	180,619	232,055	9,020	421,695	5,434	427,130
計	3,736,622	2,970,122	2,112,008	8,818,752	88,787	8,907,539
セグメント利益	40,758	75,997	26,213	142,969	8,210	151,180

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	142,969
「その他」の区分の利益	8,210
セグメント間取引消去	272
のれん償却額	△21,336
四半期連結損益計算書の営業利益	130,116

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,715,671	2,854,855	2,087,283	8,657,810	86,597	8,744,407
セグメント間の内部売上高 又は振替高	128,695	208,278	4,020	340,993	—	340,993
計	3,844,366	3,063,133	2,091,303	8,998,803	86,597	9,085,401
セグメント利益	14,318	132,336	27,841	174,496	10,571	185,068

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	174,496
「その他」の区分の利益	10,571
セグメント間取引消去	7,988
のれん償却額	△20,279
四半期連結損益計算書の営業利益	172,777

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

「フォーバルテレコムビジネスグループ」セグメントにおいて、ソフトウェア及び遊休資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては16,885千円であります。